



水田で遊ぶ（穂高・狐島）

水しぶきをあげて
飛び立つ（明科・御宝田遊水池）

ハクチョウの飛来が 過去最高数を記録

今年もハクチョウが安曇野で冬を過ごしています。安曇野（豊科・明科・穂高・池田）に飛来しているハクチョウの数は、昨年の約2倍となる2,398羽（2月10日現在）を記録しました。

ハクチョウは、昼間、豊科・白鳥湖と明科・御宝田遊水池、穂高の水田などを移動するなどしています。多くのハクチョウが安曇野を訪れていることについてアルプス白鳥の会の男性は「大雪の影響で、えさなどを探すことができず、安曇野まで来ているのではないか」と話してくれました。

ハクチョウたちは、これから北帰行の準備を始めます。

豊科町の飯田家住宅など 国登録有形文化財に

豊科にある飯田家住宅と法蔵寺が国の登録有形文化財として登録されたことを受けて1月20日、望月映洲教育長がそれぞれ訪れ、登録証などを手渡しました。

造り酒屋だった飯田家住宅は、江戸時代後期の建築といわれ、母屋や味噌蔵、醸造蔵など14件が指定されました。また、法蔵寺は、鐘楼門、書院、土蔵など5件が登録を受けました。

この登録制度は、近年の国土開発や都市化などのために、消滅の危機にある近代を中心とした文化財建造物を後世に幅広く継承していくために、緩やかな規制のもと、保全する制度として平成8年に導入されました。これまでに全国で約5,100件が登録されています。

寛政5年(1793)ころに
建築されたといわれる
法蔵寺鐘楼門教育長から
登録証を手渡す厳しい冷え込みが続いたため
上質のリンクができた

室山池がスケートリンクに

毎年1月から2月にかけて、三郷の室山池は天然のスケートリンクに変わります。1月下旬には、三郷小学校のスケート教室が行われ、リンクに子どもたちの歓声が響きました。

グループに分かれて
喫煙の習性について話し合う

みんなで禁煙チャレンジ

たばこをやめられない市民をサポートする「禁煙チャレンジ」の事前説明会を1月22日に穂高健康支援センターで開きました。13人の参加者が4週間の禁煙にチャレンジします。

拝殿の前で披露される
「人間ピラミッド」

成相と新田で「福俵曳き」

1月15日、豊科の成相、新田の両地区で福俵曳きが行われました。御柱と共に飾られたことで福の神が宿るといわれる福俵は、青年衆が地区内を引き回した後、昨年慶事のあったお宅に納められました。

相手を打ったほうが勝ち
相打ちは両者負け

スポーツチャンバラ教室

「スポーツチャンバラ教室」が1月21日、明科公民館で開かれました。児童14人が参加し、チャンバラのルールや基本動作の指導を受け、スポンジ製の刀を手に個人戦・団体戦などを行い、体を動かしました。

楽しい行事が
たくさんあるよ仲良く手をつないで
一緒に歌おう

あづみのびより 安曇野日和

1月15日～2月10日
地域の話題